



2020.9.28  
コチ コンサルティング

国慶節休暇を控え、2021年予算策定が気になる季節になりました。2020年の政府活動方針では「所得の伸びは経済成長率と同程度を目標とする」と報告されていますが、本年は経済成長率目標値が提示されておらず、昇給指標不在の状況です。コロナ禍の渦中にある世界経済において、まだらな経済回復が進む中国事業の2021年の昇給動向を予測することは非常に難しい状況です。本号では、2021年の昇給動向を、現在までの参考データを元に考察します。

併せて、2021年の昇給、人事施策検討の為、現在参加お申込み受付中のCoChi日系企業調査「以薪伝心2021」への皆様のご参加を重ねてご案内申し上げます。



注目Q & A ※会員サイトにログインした後に、下記URLをご指定下さい。

昇給ガイドラインとは？

[https://cochicon.com/site/market\\_con/1992](https://cochicon.com/site/market_con/1992)

HR Library

### <コチ日系企業調査「以薪伝心2021」申込開始> ※調査参加費用は無料です。

本年度も、中国最大規模の日系企業報酬・福利・労務総合調査「以薪伝心2021」を10月より実施いたします。自社の状況を確認比較し次年度の方針を立てる機会として、是非調査へご参加ください。

【お申込み】 [https://cochicon.com/site/news\\_con/2667](https://cochicon.com/site/news_con/2667) ※スマートフォンからのお申込み ⇒

【調査データ受付】10月21日～11月6日 【全体速報】12月上旬 【個別報告】12月以降順次

【お問合せ】E-mail [survey@cochicon.com](mailto:survey@cochicon.com) TEL +86-21-6418-8983 (担当) 何、李、徐



### 内容【人事・労務情報】

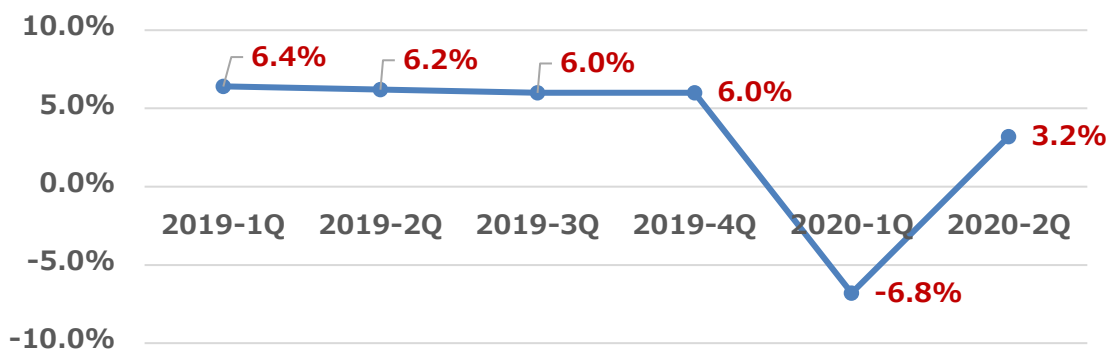
#### ■ 2021年昇給率を考える ～各種昇給指標の検証～

- 経済成長率 (GDP)
- 昇給ガイドライン
- 養老保険基数上昇率

#### ■ 2021年昇給率を考える ～各種昇給指標の検証～

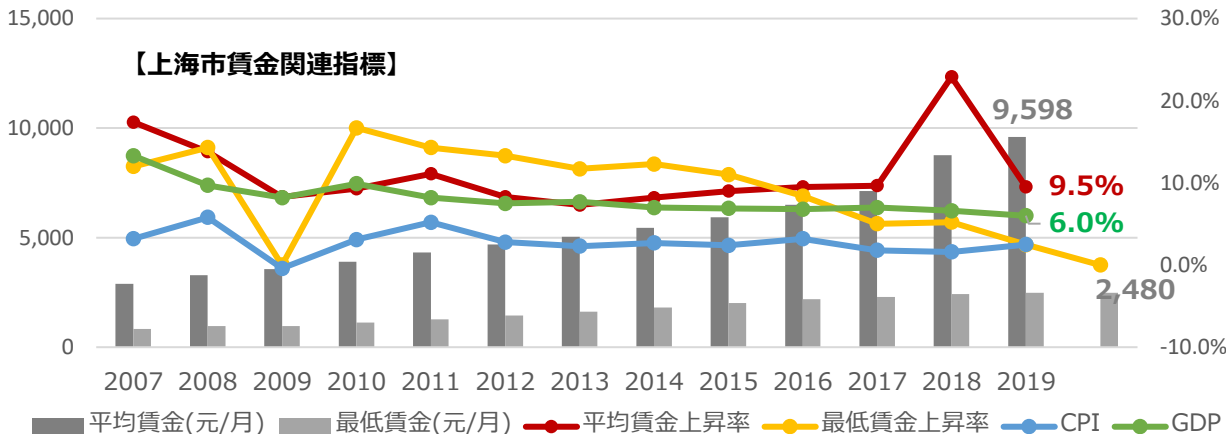
##### ● 経済成長率 (GDP)

5月22日の政府活動報告では、所得の伸びは経済成長率と同程度を目指すとして報告されていますが、本年の経済成長目標値は公表されていません。新型コロナウイルスの影響が深刻であった第一四半期（1Q）は前年同期比-6.8%と落ち込みましたが、第二四半期2Qには3.2%とプラス成長に転じ、上半期では-1.6%という状況です。通年では2.5%程度の成長とみる識者が多いものの、6月の大専（専門学校）・本科卒業以上の20～24歳の調査失業率は19.3%と雇用圧力が高く、本年の労働市場の労働報酬上昇圧力は低いと考えられます。



**Navi** 下記は上海市の昇給関連指標の推移です。従来、GDP成長率（緑）と社会平均賃金上昇率（赤、所得の伸びの結果）は比較的 đồng 傾向がみられます。

※2018年は社会平均賃金計算方法の変更により上昇率が異常値となりました。



### ●昇給ガイドライン

主要都市では、2020年に入って新たに昇給ガイドライン（工資指導線）を更新・発表した地域は有りません。日系企業の進出が多い江蘇省、浙江省では近年新たな指標は提示されていません。

昇給ガイドラインは“賃金集団契約”で昇給指標することが認められている指標ですが、各地とも、2020年の指標は示されない可能性が高いと思われます。

### ●養老保険基数上昇率

社会保険基数の上・下限の基準とされる社会平均賃金の上昇率は昇給指標の一つとされてきました。賃金集団契約においても、社会平均賃金の上昇率を賃金上昇の指標とすることが認められています。

2018年より社会平均賃金の計算方法が変更され、各地方政府公表の平均賃金の計算方法が異なる状況です。

右表は社会保険納付比率が最大である養老保険基数の上昇率の主要都市の一覧です。

下限は各地の政策により前年から据え置きとされ、低賃金層の賃金上昇は抑制することが容認されていると理解することができます。上限は昨年の賃金上昇分を反映しておりコロナ禍の影響は反映されていません。額面賃金から控除される個人負担社会保険料は抑制できない状況を表しています。実態賃金市場の賃金上昇が政策意図通りに抑制されるかは定かではありません

2019年	基準	下限	上限
上海	5~6%	2~3%	-
北京	8%~8.5%	3%	13%
深セン	7%	-	11%
広州	7%	-	11%
南京	8%	3%	-
青島	8.00%	4%	11%
大連	8%%	4%	12%
天津	7.00%	3%	12%
成都	7.50%	3%	11%
東莞	7%	-	11%
珠海	7%	-	11%
廈門	8%	3%	13%

都市	養老保険基数				養老基数上昇率	
	2020年		2019年		下限	上限
	下限	上限	下限	上限		
上海	4,927	28,017	4,927	24,633	0.00%	13.74%
北京	3,613	26,541	3,613	23,565	0.00%	12.63%
深セン	2,200	20,268	2,200	19,014	0.00%	6.60%
広州	3,803	20,268	3,803	19,014	0.00%	6.60%
蘇州	3,368	19,335	3,368	16,842	0.00%	14.80%
無錫	3,368	19,335	3,368	16,842	0.00%	14.80%
杭州	3,322	17,881	3,322	16,608	0.00%	7.66%
青島	3,269	17,284	3,269	16,346	0.00%	5.74%
大連	2,881	15,714	2,881	14,403	0.00%	9.10%
天津	3,364	18,969	3,364	17,613	0.00%	7.70%
成都	2,697	17,317	2,697	16,179	0.00%	7.03%
武漢	3,740	18,699	3,740	18,699	0.00%	0.00%
東莞	3,376	20,268	3,376	19,014	0.00%	6.60%
珠海	3,376	20,268	3,376	19,014	0.00%	6.60%